

令和3年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業 生活支援活動ステップアップ講座【移動支援】 実施報告（HP版）

移動支援の意義や必要性、実施に必要な制度や仕組みなどの知識や心構え、先進事例を学び、具体的な取り組みのスタートラインに立つことを目指しました！今年度も、コロナ禍のため2会場のうち1会場はオンラインも併用して開催。

午前の部では、移動サービスの概要（制度や種類等）、先進事例や県内事例を学び、午後の部では、安全な送迎運転のための車両点検や運行時の死角を学び、様々な交通場面での注意点を考える演習や、移動支援団体立ち上げに必要な具体的内容を考える演習等も行いました！

本間博氏

やまがた福祉移動サービスネットワーク代表

齋藤丈夫氏

やまがた福祉移動サービスネットワーク相談役

【村山会場】

日時：11月16日（火）10時～16時

会場：遊学館（山形市）・オンライン（Zoom）

参加：27名（オンライン参加19名）

【庄内会場】

日時：11月17日（水）10時～16時

会場：藤島地区地域活動センター（鶴岡市）

参加：12名

***** 参加者VOICE *****

- ・内容が詳しく良かった！
 - ・他地区の事例がたくさん紹介されていて良かったです。
 - ・最新の情報をたくさん知ることができ大変勉強になりました！
 - ・法律や制度の面で押さえるべきポイントに触れられ、活動を行う上で大変参考になりました。
 - ・事例紹介の映像も分かりやすく、地域の人にも紹介して勉強会ができると良いと感じました。
 - ・近い将来、町内会として移動サービスを含む高齢者支援活動を始めたいと考えており、大変参考になりました。ぼんやりとした不安が少し解消された。具体的に計画し、相談していきたい。
 - ・地域の方や福祉施設職員などにもこのような講座を聞いてほしいと思いました！
 - ・講師が具体的な例を挙げてわかりやすく説明してくださり、自分が実行したいと思う移動支援のヒントが見つかりました。
- ※この事業は県の委託を受け実施しました。



会場の様子



オンライン受講の様子

令和3年度高齢者生きがいづくり・生活支援活動人材育成等事業 生活支援ステップアップ講座【食事提供】 実施報告（HP版）

食を通したコミュニティづくりや助け合い活動の意義や必要性、実施に必要な知識やノウハウ、先進事例を学び、具体的な取り組みのスタートラインに立つことを目指しました！今年度も、コロナ禍のため2会場のうち1会場はオンラインも併用して開催。

午前の部では、食支援活動の流れや活動の意義、衛生管理やコロナ禍の感染予防への対応、シニアに必要な食事の栄養や献立について学び、食支援活動の支援財団の事業説明や個別相談会を行いました。午後の部では、コロナ禍の課題や配食やフードパントリー等活動の多様化、コロナ禍を機に全国規模で進められている物流×ストック×シェアの仕組みについて学びました。続く、グループワークでは、地域資源（アセット）を考え、コロナ禍の食支援活動のノウハウを共有するワークを行いました。



会場の様子

平野覚治氏

一般社団法人全国食支援協力会専務理事

井藤ゆり氏

一般社団法人全国食支援協力会事務局

長谷部敏朗氏

（公財）キューピーみらいたまご財団事務局長

高田香代子氏

（公財）キューピーみらいたまご財団事務局



オンライン映像の様子

【最上会場】

日時：11月12日（金）10時～16時

会場：ゆめりあ（新庄市）・オンライン（Zoom）

参加：21名（オンライン参加10名）

【置賜会場】

日時：11月13日（土）10時～16時

会場：伝国の杜（米沢市）

参加：13名

***** 参加者VOICE *****

- ・コロナ禍でも活動を開始・再開するためのアイデアやパワーを感じることができました！
- ・地域の方に事例や情報を伝え、地域を揺さぶり一緒に考えていきたいです。
- ・漠然としていた検討事項をより多角的に捉えるきっかけになりました。
- ・食支援の際に、衛生上、気をつけなければいけないことをわかりやすく教えていただけました。
- ・アセット（地域資源）の考えを今後の活動に活かしたいです。
- ・様々な企業、団体とつながり、地域の力をアップできるよう取り組んでいきたいと思いました！
- ・1日ばかりでしたが全てしっかり学びにつながりました！グループワークでも面白い話、ためになる情報を共有できました！

※この事業は県の委託を受け実施しました。